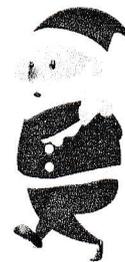


あきやま子どもクリニックニュース2020年12月号



今年も残すところ1か月となりました。今年にはコロナ禍で、経験をしたことのない外来になりました。小児科診療所は経営的な打撃を受け存続が懸念されています。小児医療の在り方も考える時期になったようです。しかし、それでも子ども達の心身の健やかな成長を願って、変わらずに来年も頑張りたいと思います。よいお年をお迎えください。

院長より

「問診表のWEB化」



コロナ禍で、クリニックでは様々な感染症予防対策を行っています。その一つに、問診票を予約時にWEBでできるように設定します。クリニックに滞在する時間を少しでも短くするためです。12月中旬より運用しますので、ご活用ください。

また、再診のときにはオンライン診療を活用できるようにシステムを構築したいと思います。環境が整えば、ご案内を始めますので、お待ちください。

コロナ禍であっても、予防接種や乳幼児健診は不要不急ではありません。予定通りに受けてください。特に子宮頸がんワクチンの接種が広がってきました。公費で接種できるように計画してください。



最近の流行っている病気

高熱が上がったり下がったりする風邪が多くみられます。咳が長引くマイコプラズマ感染もあります。インフルエンザはまだみられていません。

感染症として、突発性発疹、水痘、溶連菌感染症、おたふくかぜ、プール熱があります。

Mama&Baby



Mama&Babyあきやま2がオープンして2カ月が経ちました。2のお風呂は足が伸ばせるゆったりとしたバスタブに、ジェットバス機能がついています。とても好評で、皆さんゆっくりとお風呂に入り日頃の疲れを癒しているようです。リビングは畳敷きで、リラックスできる空間となっています。ぜひご利用ください。

また、Mama&Babyあきやま1には、各部屋にマッサージチェアを用意しました。体を休めるとともに、コリをほぐしていただければと思います。

(文責 酒井敏恵)

病児保育室



病児保育室には電車の本が何冊かあります。ストーリーになっている本から図鑑まであります。

2歳位のお子さんから大きいお子さんまで人気があり良く見えています。

4歳位になると、「これは、はやぶさだよ。」「こまちだよ。」と名前を教えてくれる事もあります。

保育室の外では電車が走っているのですが、見ながら「連結しているかな。」と言うこともあり、好きな事に対する記憶力や難しい言葉でも理解して言っている事に驚きました。

(文責 千葉美香)

訪問看護ステーション

並行保育の始まったKくんの訪問に行くと、並行保育での出来事をお母さんから伺います。園のお友達に、様々なプレゼントをもらうそうです。こないだは園庭で「長い草を取ったからあげる」と草のプレゼントをもらったそうです。大人にはないであろう子供の発想は、Kくんにも新鮮だったのではないのでしょうか。玄関を見ると、想像以上のなが〜い草がありました。

(文責 梅田可愛)

インフルエンザ予防接種

接種は1月末まで行います。予約については、ホームページをご覧ください。

かかりつけ医にされている方は会員用ホームページをご利用ください。



今月の代診と休診

4日(金)	午前診療	宗像先生
9日(水)	午後診療	宗像先生
14日(月)	午後診療	宗像先生
18日(金)	午後診療	宗像先生

木曜日の早朝・午前診療は濱野先生です。木曜日の午後診療は宗像先生です。

年末年始は12月28日午後～1月6日までです。1月7日から通常通りです。

